

米国における冷間圧造用鋼線の製造・販売会社（NSCI）の営業運転開始について

新日鐵住金株式会社（以下、新日鐵住金）は、2016年2月に米国における冷間圧造用鋼線の製造・販売会社である NIPPON STEEL & SUMIKIN COLD HEADING WIRE INDIANA INC.（以下、NSCI）を設立し、2016年6月より工場の建設・試運転・顧客へのサンプル出荷等を進めて参りましたが、このたび営業運転を開始いたしましたのでご報告致します。

新日鐵住金は、タイ、中国に続き海外3拠点目となる北米に二次加工拠点を設けたことで、グローバルに伸長する特殊鋼需要をきめ細かく捕捉します。新拠点となる NSCI は 36 千トンの年の生産能力を持ち、最大 40mm までの鋼線が製造可能となります。お客様に近い立地を活かし、日系自動車・部品メーカーの主要な生産拠点を網羅し、高いデリバリー能力を発揮して参ります。

熱間圧延線材に二次加工（酸洗・皮膜、伸線、熱処理等）を加えて生産される、冷間圧造用鋼線^{（注）}の主な用途は自動車用ボルト等の重要保安部品であることから、材質・表面疵等の品質は極めて高い水準が求められます。これに応える為に新日鐵住金及び NSCI は両社連携して熱間圧延線材・二次加工一貫での厳格な品質管理を行っています。

なお、NSCI は、新日鐵住金の棒線事業ブランド SteelinC[®]（スティーリンク）の旗印の下、鉄の可能性を極限まで追求した商品メニュー（高強度ボルト用鋼（MB シリーズ・ADS シリーズ）や工程省略鋼（新軟質線材、冷間鍛造用非調質鋼（NHF[®]・SUC80D））等）を活用し、鋼材と加工との組み合わせ（「鋼材×工法」）最適化をご提案することにより、お客様の製品価値向上に貢献して参ります。



お客様向け初出荷を前に撮影

（注）SteelinC ウェブサイト 冷間圧造用鋼線商品ページ

http://www.nssmc.com/steelinc/product/xsteelia/cold_heading.html

【新会社の概要】

名 称 : NIPPON STEEL & SUMIKIN COLD HEADING WIRE INDIANA INC. (略称 : NSCI)
所 在 地 : インディアナ州シェルビービル
事業内容 : 冷間圧造用鋼線の製造・販売
資 本 金 : 2,400 万 US\$
C E O : 木村 英興
出資比率 : 新日鉄住金株式会社 42%、松菱金属工業株式会社 5%、日鉄住金精鋼株式会社 5%、
宮崎精鋼株式会社 5%、株式会社サンユウ 1%、豊田通商株式会社 12%、
日鉄住金物産株式会社 10%、株式会社メタルワン 10%、住友商事株式会社 10%
投資金額 : 約 5,000 万 US\$
投資内容 : 酸洗・皮膜ライン 1 基、伸線機 4 基、熱処理炉 2 基
生産能力 : 36 千トン/年

(お問い合わせ先) 総務部広報センター TEL : 03-6867-3419, 2146, 2977, 2135
棒線事業部代表 TEL : 03-6867-5512

以上